News Release

2026 年 11 月 17 日
株式会社博報堂ＤＹホールディングス
株式会社博報堂テクノロジーズ

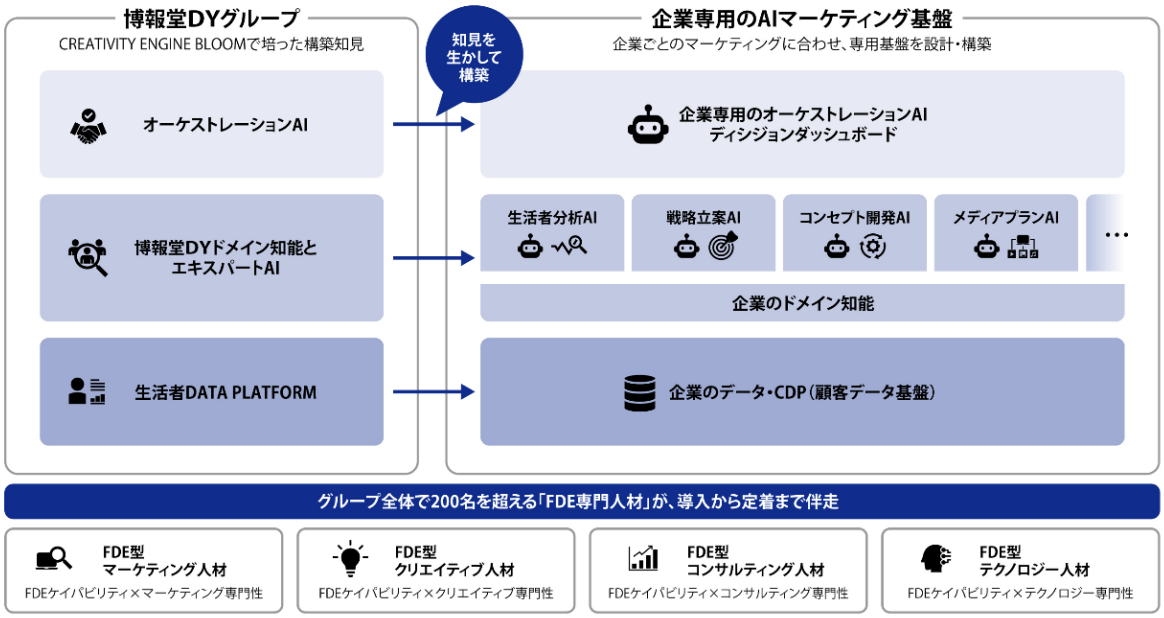
博報堂ＤＹホールディングス、博報堂テクノロジーズ、クライアント企業専用の「AI マーケティング基盤」構築支援を開始

～博報堂ＤＹグループの生活者データとマーケティング専門知の実装により、他社と同質化しない価値創造を支援～

株式会社博報堂ＤＹホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長：西山　泰央）と株式会社博報堂テクノロジーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：田中　雄三）は、博報堂ＤＹグループの横断的な AI 専門家集団 HCAI Professionals の活動として、クライアント企業専用の AI マーケティング基盤を設計・構築・実装する統合支援サービス（以下 本サービス）を開始します。

本サービスは、クライアント企業の保有データや業務プロセス、独自の判断基準に合わせた専用の AI マーケティング基盤を、設計・構築するものです。企業固有の専門知・データと、生活者視点の専門知・データを掛け合わせることで、各社の課題や業務に即した分析から施策検討までを一貫して支援し、他社と同質化しない独自の商品・サービスや顧客体験の創出につなげます。

博報堂ＤＹグループが蓄積・活用してきた AI マーケティング基盤のノウハウを生かし、企業の課題や AI 活用の状況に応じて、データの整理・運用支援、個別課題に対応する専用エキスパート AI の構築、業務プロセスを含めた AI 活用の全体コンサルティングを提供します。これらの実装支援に当たっては、グループ全体で 200 名を超える FDE（Forward Deployed Engineer）専門人材※が、企業の現場に寄り添い、導入から定着まで伴走します。



図：AI マーケティング基盤開発サービスの全体像。グループ内で実践してきた「生活者 DATA PLATFORM」「エキスパート AI」「オーケストレーション AI」の 3 層の基盤知見（左）をもとに、各企業の業務やデータに合わせた専用基盤の構築を支援（右）。グループ 200 名超の FDE 人材が現場実装まで伴走する（下）

基盤構築に当たっては、博報堂ＤＹグループ独自のデータ基盤「生活者 DATA PLATFORM」、グループが培ってきたマーケティングの専門知や判断基準を AI が活用できる形で構造化した「博報堂ＤＹドメイン知能」を組み込んだ「エキスパート AI」、複数の AI に指示を出し束ねる「オーケストレーション AI」からなる 3 層の基盤知見を活用します。

■ 取り組みの背景

企業が培ってきた事業・商品・顧客に関する専門知や判断の基準、蓄積してきたデータは、その企業ならではの強みです。一方で、Web 上の公開情報や一般的な知識のみを学習した汎用的な AI を導入するだけでは、企業固有の知見が生かされず、戦略や表現が同質化し、商品・ブランドならではの価値が生活者に伝わりにくくなるという課題が生じています。

博報堂ＤＹグループは統合マーケティングプラットフォーム「CREATIVITY ENGINE BLOOM」を通じて、「人間中心の AI」という考え方のもと、自社の専門知や生活者データを組み込んだ独自の AI マーケティング基盤を構築してきました。グループ社員が日々の業務で活用しながら精度を高めるとともに、一部企業向けに、その知見を生かした基盤構築の支援を行ってきました。

今回、こうした知見を体系化し、“AI マーケティング基盤の構築支援サービス”として、 クライアント企業向けに本サービスの本格提供を開始することとしました。

■ 統合支援サービスの特徴

企業の課題や AI 活用の状況に応じて、データの整理・運用支援から、個別課題に対応する AI の構築、AI 活用全体のコンサルティングまで、さまざまなレイヤーで支援します。

1．データの整備・運用支援

AI 活用の土台となるデータについて、企業が保有するデータの整理・整備を支援します。博報堂ＤＹグループが、独自のデータ基盤「生活者 DATA PLATFORM」の構築・活用を通じて培ってきた知見を生かし、企業のマーケティングや業務においてデータを活用しやすい環境づくりを進めます。

2．エキスパート AI の構築

企業の個別のマーケティング課題に合わせて、特定の業務や課題に対応するエキスパート AI を設計・構築します。企業が培ってきた事業やマーケティングに関する専門知に、博報堂ＤＹグループの専門知を掛け合わせ、企業の強みを生かした AI の実装を支援します。

3．AI 活用の全体コンサルティング

個別に進められている AI 活用を、企業全体の業務やマーケティングにおいてどのようにつなぎ、活用していくかを、業務プロセスも含めてコンサルティングします。

博報堂ＤＹグループは、複数の AI に指示を出し束ねる「オーケストレーション AI」を自社で構築・活用してきました。こうした実践で培った知見を生かし、企業ごとの課題や保有データ、独自の判断基準を踏まえた AI 活用の全体像を描き、企業専用の AI マーケティング基盤の設計・構築を支援します。

4．グループ全体で 200 名を超える「FDE 専門人材」が、企業の現場で伴走

博報堂ＤＹグループに在籍する 200 名を超える FDE 専門人材が、企業の業務に寄り添い、基盤の導入から定着まで伴走します。マーケティング、クリエイティブ、コンサルティング、テクノロジーの各専門性をもつ人材がチームを組成。業務課題の特定から AI エージェントとダッシュボードの実装、運用・改善までを企業の現場社員と一体となって推進し、企業が自ら AI を運用・更新し続けられる自立運用体制づくりを支援します。

博報堂ＤＹグループは、本サービスの提供を通じ、企業とのデータ・知見・AI をつなぐ環境を広げ、自動化や効率化にとどまらない人と AI の共創を促進していきます。また、企業固有の強みと生活者発想を掛け合わせることで、他社と同質化しない価値創造のマーケティングを実現し、生活者にとっての新しい出会いや発見と、企業の持続的な成長を支援してまいります。

※ 「博報堂ＤＹグループ、FDE 専門人材がチームを組成し、事業成長を支援する AI 変革サービスを提供開始」（2026 年 10 月 23 日）：https://www.hakuhodody-holdings.co.jp/news/corporate/2026/10/6913.html

（参考）関連リリース

「AaaS、オーケストレーション AI によりメディアプラニングを高度化」 （2026 年 10 月 5 日）
https://www.hakuhodo.co.jp/news/newsrelease/267401/

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂ＤＹホールディングス　　グループ広報・ＩＲ室　白川・塚田　koho.mail@hakuhodo.co.jp

株式会社博報堂テクノロジーズ　　広報担当　hr-koho@hakuhodo-technologies.co.jp